

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立上南中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒704-8196
岡山県岡山市東区金田722

E-mail : jonanc@city-okayama.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 83名 女子 70名 合計 153名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

〈岡山について考えるプロジェクト〉 1年生55名

- 5月 閑谷宿泊研修において、閑谷学校の文化的価値を学んだ。
- 6～8月 「WE LOVE OKAYAMA」というテーマのもと、岡山について調べた。
 - ・2～3人の小グループを作り、それぞれが調べたい内容を図書館の資料インターネットなどで調べた。
- 7～9月 グループごとに調査を進め、パワーポイントや模造紙にまとめた。
 - ・岡山城や大手まんじゅうの工場に見学に行ったり、白桃を使ったおやつを作ったりした。
- 9月19日 上南祭で発表した。
 - ・発表ではパワーポイントや模造紙にまとめて説明したり、岡山弁を使ったコントを披露したりした。

〈地域の防災について考えるプロジェクト〉 2年生49名

- 5月 神戸研修において、阪神・淡路大震災について体験や見学を通して学んだ。
- 6～8月 地域において想定される地震や津波の被害について資料を用いて学習し、地域・市内の避難所の位置を確認した。
- 7～9月 地域・市内に点在する避難所に行き、経路上の危険箇所などについて調べたり、インタビューしたりした。それを模造紙に書いてまとめた。
- 9月19日 上南祭で発表した。
 - ・ステージ発表では、「紙芝居 津波だ！いなむらの火をけすな」という劇をし、津波の恐ろしさを身近に感じるとともに、防災に対する心構えを訴えた。また展示では、調べた内容を模造紙にまとめたものを掲示し、地震のメカニズムが分かるよう作成したジオラマを展示した。

〈地域のすばらしさを発信するプロジェクト〉 3年生49名

- 5月 沖縄修学旅行において、他地域の伝統文化に触れ、自分達が住む地域の文化との違いについて学んだ。
- 6～8月 「四つ手網モザイクアート」「地域の食材を生かした料理」「地域のPRビデオ作成」の3つのグループに分かれて地域の特色を調べた。
- 7～9月 地域の漁師さんや公民館の方、保護者などに協力してもらい、夏休みに地元の食材を集めて調理した。旬の魚・ゲタは、骨ごと使ってミンチにし、つくねやハンバーグなどを作った。PRビデオは、ファジアーノのサッカー場や九幡漁港など、地元を代表する場所に訪れ、写真を撮った。
- 9月19日 上南祭で発表した。
 - ・「四つ手網モザイクアート」はブルーシートに貼って展示した。

- ・「地域の食材を生かした料理」は、夏休みに作った料理のレシピなどを写真付きで展示した。
- ・「地域の PR ビデオ作成」は、撮った写真をスライドにまとめ、上映した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）